

令和元年度第2回東松島市地域支え合い推進委員会

日 時：令和元年9月20日（金）
午後1時30分～
場 所：東松島市
被災者サポートセンター

次 第

1. 開 会

2. 開会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会
委員長 根元 藤夫

3. 協議事項

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
 - ①令和元年度東松島市生活支援体制整備事業実施状況 資料1
 - ②生活支援体制整備事業第2層の進捗状況について 資料2
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラム2019について 資料3
- (3) その他

4. 閉会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会
副委員長 加藤 京子

5. 閉 会

東松島市地域支え合い推進委員会委員名簿

令和元年 9 月 20 日現在

◎委員長 根元 藤夫

○副委員長 加藤 京子

NO	氏 名	所 属	区分
1	難波 和幸	東松島市役所 総務部 市民協働課	(ア)
2	加来 尊子	東松島市東部地域包括支援センター	(イ)
3	長畑 久美子	東松島市西部地域包括支援センター	(イ)
4	渡邊 智仁	ぱんぷきん介護センター	(イ)
5	根元 藤夫	赤井地区自治協議会	(ウ)
6	千葉 圭悟	大曲まちづくり協議会	(ウ)
7	大野 文武	矢本東まちづくり協議会	(ウ)
8	加藤 京子	矢本西コミュニティ協議会	(ウ)
9	松谷 善雄	大塩自治協議会	(ウ)
10	手代木 均	小野地域まちづくり協議会	(ウ)
11	西田 文洋	野蒜まちづくり協議会	(ウ)
12	尾形 将親	宮戸コミュニティ推進協議会	(ウ)
13	齋藤 あや子	東松島市民生委員児童委員協議会	(ウ)
14	熊谷 かぢこ	東松島市レクリエーション協会	(ウ)
15	内海 國雄	東松島市老人クラブ連合会	(ウ)
16	石垣 武	NPO法人 東松島まちづくり応援団	(エ)
17	浅野 勝則	J Aいしのまき	(エ)
18	遠藤 大輔	アグリートなるせ	(エ)
19	眞籠 孝史	東松島市社会福祉協議会	(オ)
20	野崎 瑞樹	東北文化学園大学	(カ)

事務局

東松島市 社会福祉協議会 地域福祉課	事務局次長 千葉 貴弘	地域福祉推進係長 阿部 和子	東松島市役所 保健福祉部 高齢障害支援課	班長 葉原 正博
	CSW 渡辺 英人	CSW 本田 栄子		主任 八木 裕二

令和元年度 生活支援体制整備事業

上半期活動報告

地区・圏域	4月	5月	6月	7月	8月	9月
市全域		<ul style="list-style-type: none"> 石巻圏域生活支援コーディネーター情報交換会(17日) 地域支え合い推進委員会委員の推薦について事業所相談 	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業4市町会議(3日) 仙塩地域生活支援コーディネーター情報交換会(5日) 宮城県支え合い連絡会議(14日) 第1回地域支え合い推進委員会(28日) 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回地域支え合いフォーラムワーキンググループ(16日) 宮城県地域支え合い生活支援推進連絡会情報交換会(12日) 石巻圏域生活支援コーディネーター情報交換会(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回地域支え合いフォーラムワーキンググループ(8日) 社会福祉協議会支部長会議(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域支え合いフォーラムポスターセッション団体募集 いきいき百歳体操交流大会矢本地区(19日) 鳴瀬地区(25日) 第2回地域支え合い推進委員会(20日) 石巻圏域生活支援コーディネーター情報交換会(26日)
東部地区 (赤井・大曲)	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域第2層協議体(9日) 赤井地域第2層協議体(25日) 	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域第2層協議体(16日) 赤井地域第2層協議体(23日) 	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域民生委員情報交換会(7日) 大曲地域第2層協議体(13日) 赤井地域第2層協議体(17日) 	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域民生委員情報交換会(7日) 大曲地域第2層協議体(18日) 赤井地域第2層協議体(22日) 赤井地域民生委員情報交換会(25日) 	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域第2層協議体(22日) 	<ul style="list-style-type: none"> 大曲地域第2層協議体(19日) 赤井地域第2層協議体(24日)
中部地区 (矢本東・矢本西・大塩)	<ul style="list-style-type: none"> あおい地区見守り新会(26日) 上町東百歳体操立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 大塩市民センター体制整備事業説明(20日) 矢本東地域まちづくり協議会役員への体制整備事業説明(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> 小分木百歳体操立ち上げ 矢本東小学区民生委員情報交換会(11日) 	<ul style="list-style-type: none"> 浪田地区百歳体操立ち上げ 前柳地区百歳体操立ち上げた協議(30日) 大塩地域民生委員との情報交換会(17日) 	<ul style="list-style-type: none"> 立沼百歳体操立ち上げた協議(30日) 矢本東地区協議体設置にむけた協議(30日) 大塩地域協議体設置に向けた協議(30日) 	
西部地区 (小野・野蒜・宮戸)	<ul style="list-style-type: none"> 根古地区見守り事業立ち上げ 		<ul style="list-style-type: none"> 小野地域支え合い研修会開催に係る打ち合わせ(12日) 新道町内会自治会高齢者に関する見守りに関する情報交換会(27日) 			<ul style="list-style-type: none"> 小野地域支え合い研修会(29日) 野蒜地域第2層協議体(30日)

※上記の他、各地域で実施しているサロン活動への訪問・参加をしてニーズや活動状況の把握をしております。

第1層協議体（東松島市地域支え合い推進委員会）

平成30年度第1回地域支え合い推進委員会（平成30年6月29日）

会場 東松島市役所南庁舎2階会議室

内容

- (1) 生活支援体制整備事業の進捗状況について
 - ① 社協支え合い事業説明会について
 - ② 生活支援体制整備事業第2層の進捗状況について
- (2) 生活支援体制整備事業第2層の進め方について
- (3) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
- (4) その他



平成30年度第2回地域支え合い推進委員会（平成30年9月20日）

会場 東松島市老人福祉センター

内容

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
 - ① 第2層協議体の進捗状況について
 - ② 市内地域支え合い活動の状況について
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
- (3) その他



東松島市地域支え合いフォーラム2018（平成30年11月2日）

会場 矢本東市民センター

内容

第1部 ポスターセッション

参加団体

- ① やすらぎコーナー
- ② ありあけだんらん食堂
- ③ 野菜っこクラブ
- ④ 大溜ひばり会
- ⑤ 大曲地区自治会
- ⑥ もみじ会

第2部 シンポジウム

「支え合いの地域が作る明るい未来」をテーマにディスカッション

コーディネーター

東北文化学園大学 医療福祉学部 教授 野崎瑞樹氏

シンポジスト

ぱんぷきん株式会社 代表取締役社長 渡邊智仁氏
新道町内会自治会 会長 片岡健治氏
柳北自治会 会長 昆野美津子氏



平成 30 年度第 3 回地域支え合い推進委員会（平成 30 年 2 月 28 日）

会場 矢本東市民センター 多目的ホール

内容

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
 - ①平成 30 年度活動報告について
 - ②第 2 層協議体の進捗状況について
 - ③平成 31 年度事業計画について
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラム振り返りについて
- (3) その他



令和元年度第 1 回地域支え合い推進委員会（令和元年 6 月 28 日）

会場 東松島市被災者サポートセンター

内容

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
 - ①令和元年度東松島市生活支援体制整備事業計画について
 - ②生活支援体制整備事業第 2 層の進捗状況について
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
- (3) その他



地域支え合いフォーラムワーキンググループ（令和元年 7 月 16 日、8 月 8 日）

会場 東松島市被災者サポートセンター

内容

- (1) 地域支え合いフォーラム 2019 の開催内容について
- (2) 地域支え合いフォーラム会場レイアウトについて
- (3) 地域支え合いフォーラム 2019 開催までの流れについて



第2層協議体 赤井地区（赤井はひとつ～おせっかい～）

第1回協議体準備会（平成30年6月21日）

会場 赤井市民センター

集まった目的、お互いの活動について知るため、活動状況の紹介、地域活動への思いそれぞれ話し情報を共有



第2回協議体準備会（平成30年7月9日）

会場 やもと赤井の里

地域活動で気になる事についての情報交換をおこなう。高齢者支援の他、子ども支援についてコミュニティスクールの取り組みについても話題にあがる。



施設見学を兼ねながら実施

第3回協議体準備会（平成30年8月6日）

会場 柳北地区センター

赤井地区の活動状況と気になる事について情報共有の様子。

赤井地区協議体キャッチフレーズ決め
キャッチフレーズ

「～赤井はひとつ～おせっかい」に決定



第1回協議体（平成30年10月3日）

会場 グループホーム日和

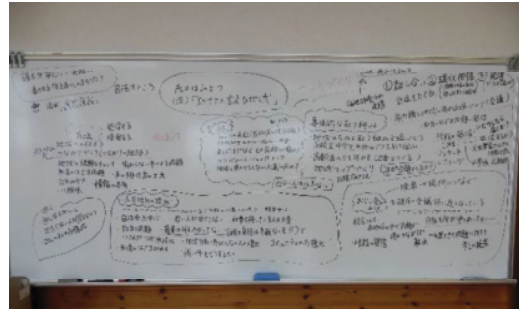
赤井地区協議体の進め方について思いの共有
協議体の進め方について、地域課題出し合う場
実践する場、ありがたい赤井を共有する場等の
意見が出た。



第2回協議体（平成30年11月22日）

会場 赤井市民センター

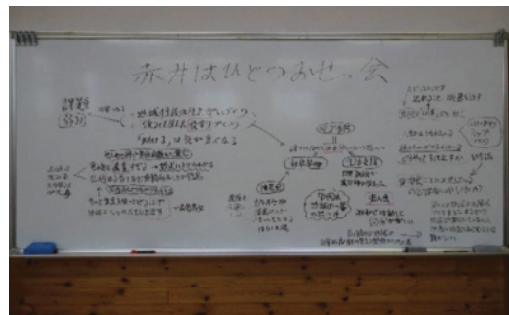
赤井の目標である助けてと言える地域づくりについて、赤井地区協議体で出た意見を「地域の現状」「具体的な実践」「方法」に分けて情報整理をおこなった。



第3回協議体（平成30年12月13日）

会場 赤井市民センター

第2層の目指すところ。女性の視点と活躍70代の力の活用と地域住民の生きがいがづくりに関して意見の出し合いをおこなった。



第4回協議体（平成31年1月25日）

会場 赤井市民センター

赤井地区自治協議会福祉部会との情報交換ワークショップ形式で、「地域活動をして良かったこと」「地域活動の中で困っていること」「協議体と一緒に取り組みたいこと」をテーマにおこなった。



第5回協議体（平成31年2月21日）

会場 赤井市民センター

赤井地区自治協議会福祉部会との情報交換会の内容について振り返り。赤井地域の資源マップの作成について協議をおこなった。



第6回協議体（平成31年3月28日）

会場 南区西地区センター

今年度赤井地区協議体（おせっ会）の活動についての振り返り及び次年度協議体で活動をしたいことについて協議をおこなった。



第7回協議体（平成31年4月25日）

会場 柳の目西集会所

赤井の地域課題とそれに関する対応策について洗い出しをおこなった。テーマとして支え合い活動に関する自治会との連携と男性の社会参加について協議をおこなった。



第8回協議体（令和元年5月23日）

会場 上区地区センター

地域における支え合いの必要性・地域の現状、課題把握のための手段について協議。サロン参加者へのアンケート調査等の意見があったものの、サロン参加者以外の高齢者が気になるとの意見もあり、継続して赤井地域の支え合いに関する意識調査については要検討



第9回協議体（令和元年6月17日）

会場 下区地区センター

協議体メンバーの最近の活動について情報交換。防災訓練時の避難行動要支援者との関わりと地域の見守りの在り方について協議。要支援者台帳の問題と自治会との連携について話題があがった。



第10回協議体（令和元年7月22日）

会場 柳北地区センター

地域の見守り活動について、現在市で実施している災害時避難行動要支援者台帳の活用状況と地域のボランティア活動と自治会活動について協議を実施。

声を上げ場合、どこにあげればいいのか分からない状況なので、気軽に助けてと言える地域づくりの重要性について共有。



第2層協議体野蒜地域

野蒜地区協議体準備会（平成30年8月31日）

会場 野蒜市民センター

団体ごとの活動状況について情報共有
今後はメンバーや協議体のキャッチフレーズ等話し合い、地域の資源について話し合う予定



野蒜地区協議体準備会（平成30年9月28日）

会場 特別養護老人ホーム 不老園特別養護老人ホーム
不老園の施設見学を兼ねて協議体を実施。
前回の振り返りと、新規メンバーの活動紹介。
野蒜地区で実施している活動について情報共有。



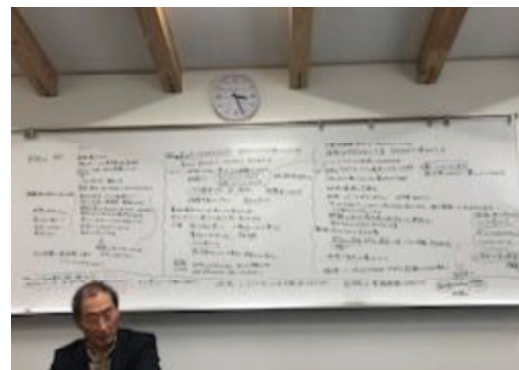
野蒜地区協議体準備会（平成30年10月17日）

会場 野蒜市民センター

協議体の目的とあり方について共有。

参加者間で高齢者が安心して暮らせる野蒜地域について意見を出し合った。

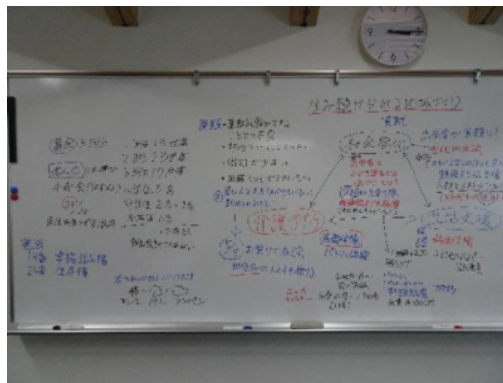
また地域の中でおこなわれている地域活動について共有した。



野蒜地区協議体準備会（平成 30 年 11 月 15 日）
会場 野蒜市民センター
協議体の目的共有及び協議体のあり方について
他自治体の情報を紹介し、情報共有をおこなっ
た。



野蒜地区協議体準備会（平成 31 年 3 月 26 日）
会場 野蒜市民センター
協議体参加者メンバー間で現在活動している
状況について情報を出し合い、出た情報を社
会参加、介護予防、生活支援に分類して情報
の整理をおこなった。次回以降整理した情報
をもとに気になる部分を深め、地域資源の開
発についても話し合いをしていく予定。



今年度野蒜地域 1 回目の協議体を 9 月 30 日（月）野蒜市民センターで開催予定。

第 2 層協議体大曲地域（大曲安心づくり事業部）

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 30 年 8 月 21 日）

場所 大曲市民センター

大曲地区におけるコミュニティビジネス安心づくり部会において、「地域包括ケアシステム及び施策としてのシルバーメイト事業の全貌と現状」をテーマに、包括ケアシステムと社会福祉協議会でおこなっている事業の説明を実施。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 30 年 9 月 10 日）

場所 大曲市民センター

「安心づくり事業部の活動事項について」をテーマに話し合いをおこなう。メンバー構成や地域の活動状況（見守り等）、地域での困りごと等について話し合いをおこなった。困りごとについては病気になった時の犬の散歩や買い物について話題があがった。今後大曲地区の協議体については、安心づくり事業部の活動状況を見ながら設置をおこなっていく予定。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 30 年 10 月 10 日）

場所 大曲市民センター

他の自治体の住民団体が実施している地域支え合い活動事例について研修。滋賀県高島市で実施している見守り活動や仙台南光台のオレンジネットの活動について情報共有。

自治会ごとにおこなっている地域支え合い活動を調査し、啓発していく事に決定。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 30 年 11 月 8 日）

場所 大曲市民センター

各自治会でおこなわれている地域支え合い事業についての共有。支え合い事業について①サロン活動、②防犯パトロール事業（見守り）、③お手伝い事業に分類・整理。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 30 年 12 月 13 日）

場所 大曲市民センター

各自治会でおこなわれている地域支え合い事業（サロン活動）について、安心づくり事業部としてどう関わっていくかについて協議。事業部員がサロン活動へ参加し状況を把握する方向で調整。また、サロン活動を啓発する大曲版パンフレットの作成について協議。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 31 年 1 月 10 日）

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部で作成予定の大曲版「健康づくり生きがいがづくり啓発パンフレット」の作成状況について共有。大曲地域での見守り活動について協議。2月安心づくり事業部にて支え合いマップ、シルバーメイト事業について共有。



※大曲で作成したマップ

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 31 年 2 月 13 日）

場所 大曲市民センター

協議体の役割についてメンバー間で共有。安心づくり事業部が大曲地域の第2層協議体として活動することとし、今後メンバーに様々な分野の人も入ってもらい協議をしていく予定。また支え合いマップとシルバーメイト事業についてメンバー間で共有。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 31 年 3 月 13 日）

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部の次年度の計画について協議。

次年度は地域の見守り活動、サロン活動支援、高齢者生活支援などを実施していくにあたり、大曲としての仕組みづくりをおこなう方向で協議をおこなった。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（平成 31 年 4 月 9 日）

場所 大曲市民センター

社会福祉協議会で支援をしている地域見守り活動（シルバーメイト事業）の事業説明をおこない見守りについての協議をおこなった。地域でのさりげない見守りについては、行政区よりもっと小さい班単位だといいいのではないかと意見もあり、それを進めるために今後大曲の自治会を対象とした見守り研修会の開催をしていきたいとの話がある。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（令和元年 5 月 16 日）

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部（大曲地域第 2 層協議体）としての令和元年度の事業計画について協議。安心づくり事業部として今年度サロン活動（通いの場）支援と高齢者の見守り活動、生活支援事業の仕組みづくりを検討予定。また、大曲安心づくり事業部の役割として、大曲地域の福祉課題に関する資源開発（仕組みづくり）、話し合い、調整の場であるということ共有した。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり事業部（令和元年 6 月 13 日）

場所 大曲市民センター

大曲地域における空き家対策の一つとしての空き家パトロールについて協議。見守りと併せて空き家の確認もおこないながら地域の防犯活動も実施していく方向で協議。また、見守り活動の推進については、見守りの在り方について記録の有無をどうするか等について協議をおこなった。また協議体活動の啓発として部会長の千葉氏にインタビューを実施し 8 月号の社協だよりで啓発予定。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり事業部（令和元年 7 月 23 日）

場所 大曲市民センター

大曲地域における見守りについて、全世代型で見守りをおこなっていく事とし各自治会単位で進めていく方向で協議。また、地域共生社会の実現に向けた取り組みを目指して地域のパンフレット等の作成について提言があった。地域の見守りについては、各自治会単位で展開する事とし、地域の実情に合わせた見守りを展開する方向で共有。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり事業部（令和元年 8 月 22 日）

場所 大曲市民センター

自治会ごとの見守り組織の立ち上げについて協議。市内で見守り活動を展開している自治会の方法などについて調査する方向で協議を実施。また、見守り定型化ガイドブック作成について協議をおこなった。



第 2 層協議体 その他の地域での動きについて

矢本東地域	前年度 2 月 20 日にまちづくり協議会 3 役と市民センター職員へ矢本東地区の高齢者等の現状と生活支援体制整備事業について説明。次年度設置に向けて今後メンバー案を作成し連携していく。 5 月 30 日にまちづくり協議会役員へ生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーター役割、協議体の設置について説明を実施。8 月に協議体準備会メンバーを選定するとともに、矢本東まちづくり協議会へ体制整備事業協力金を交付。今後選定した協議体メンバーへ直接体制整備事業の説明と協議体の役割について説明し協議体準備会を立ち上げていく予定。
矢本西地域	前年度 1 月 23 日にまちづくり協議会役員と市民センター職員へ地域の現状と体制整備事業についての説明を実施。また、4 月、8 月訪問時に市民センターへ協議体の設置について打ち合わせ。 矢本西地域については、市民協働課の方へ協議体についての問い合わせがあり、今後も継続して体制整備事業、協議体の実施方法について協議していく予定。

大塩地域	<p>前年度 12 月 20 日市民センターへ体制整備事業と大塩地区の現状について説明を実施。また 6 月 20 日にまちづくり協議会役員会においてコーディネーターの役割と協議体の設置について説明を実施。</p> <p>7 月 17 日に大塩地域の民生委員と東松島市で進めている生活支援体制整備事業の内容と協議体の設置に向けて協議。併せて協議体準 8 月～9 月にかけて選定したメンバーへ個別に協議体準備会の設置について説明し、10 月 16 日に第 1 回の協議体準備会を開催する予定。</p>
小野地域	<p>12 月 4 日市民センターへ社会福祉協議会の活動と次年度の協議体設置に向けた取り組みについて説明。</p> <p>9 月 29 日に小野地域において、まちづくり協議会主催で支え合い研修会を開催する予定で、それに合わせて協議体準備会のメンバーを選定し直接選定メンバーへ体制整備事業と協議体の役割について個別に説明し協議体準備会の設置を予定。</p>
宮戸地域	<p>12 月 3 日市民センターへ社会福祉協議会の活動と次年度の協議体設置に向けた取り組みについて説明。宮戸地域においては自治会とまちづくり協議会の単位が一緒であり、既存の会議体での話し合いを協議体に位置付ける方向も視野に入れながら協議体を設置していく予定。</p>

生活支援体制整備事業

地域の支え合いを推進する場、協議体!

協議体って?

市と社会福祉協議会では、福祉活動をしている地域の方や団体など地域住民が中心になり「誰もが安心して笑顔で暮らせる“ささえあい”のまちづくり」を推進しています。その話し合いの場が協議体です。

協議体の設置エリアは?

第1層と第2層があり、第1層は市全域で1か所、第2層はまちづくり協議会のエリア8か所となっています。現在まで赤井地域、大曲地域、野蒜地域に協議体が設置され、今年度は矢本東地域、矢本西地域、大塩地域、小野地域、宮戸地域においても協議体を立ち上げていきます。

赤井地域の協議体を紹介します。

赤井地域では、地域の自治会長、民生・児童委員、地域ボランティア、福祉施設の代表者等が「赤井はひとつ~おせっかい~」というキャッチフレーズで、赤井地域の支え合い活動について、現在実施していること、これからやりたいこと等を協議しています。

協議体に参加している赤井下区副自治会長の薄井秀弘さんに聞きました。



○協議体に参加したきっかけは?

きっかけは生活支援コーディネーターの本田さん。もともとは30代後半で分館の役員になり、退職を機に本格的な地域活動に関わるようになりました。その流れで協議体への参加に声を掛けられました。

○地域活動で大事にしていることは?

地域を見渡すと、高齢者が多いと感じます。高齢になっても出来ることはたくさんあり、自分が高齢になった時にも安心して暮らせるよう、お世話になっている地域に恩返しする気持ちを大事にしています。

○協議体に参加して感じたことは?

以前に勤んでいた時、仕事柄福祉に関心を持ちました。協議体に参加するよつになつてからは、特に地域の福祉について考えるようになりました。また、参加されている方のいろんな活動や意見を聞くことによって、福祉に関する視野が広がりました。地域福祉活動の今後の活動に関するヒントも多く得られるので、これからも協議体に参加しながら、地域に何が出来るかを考えていきたいと思っています。

生活支援体制整備事業

市と社会福祉協議会では、福祉活動をしている地域の方や団体など地域住民が中心になって「誰もが安心して笑顔で暮らせる“ささえあい”のまちづくり」を進めています。その話し合いの場が協議体です。

今月は大曲地域の協議体を紹介します。

大曲地域では、人財アットホーム(温人郷)大曲としてコミュニティビジネスを展開しており、その中の一つ、安心づくり事業部を大曲地域の協議体と位置付けて活動しています。

毎月一回、定例会議を開き、生活支援や見守り、サロン活動の支援など具体的な話し合いを行っています。

大曲安心づくり事業部長の千葉敦さんにお聞きました。

○安心事業部に参加したきっかけは?

まちづくり協議会の役員をやっていて、地域の身近な安心づくりに興味がありました。

○地域の福祉活動への思いについて

市内で地域共生社会に向けた取り組みが始まっています。大曲でも高齢者の生活を豊かにしたいと思い、地域性を活かした形で暮らしやすい地域を作っていきたいと思っています。今はメールやSNSなど便利なものがありますが、地域生活を送る上では、普段の顔が見える関係が重要だと思っています。



そうした関係性や人とのふれあいを大事にしていきたいと思っています。

○地域づくりの今後の展望を

メンバーは、この事業への参加を契機に自分が困った時にどうするか、困っている人の思いを自分事として捉えることができたと思います。大曲地域で豊かな生活を送るための選択肢を増やし、大曲の各自治会が一枚岩になって、誰もが安心してこの地域に住みたい、と思ってもらえるような地域づくりをしていきたいと思っています。



東松島市地域支え合いフォーラム 2019 実施要綱

開催目的

少子高齢化が進み地域生活の在り方が多様化する中、たとえ介護が必要になっても、地域に生きる一人ひとりが尊重され、多様な経路で社会とつながり参画することで、生きる力や可能性を最大限に発揮し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るよう、現在地域でおこなわれている支え合い活動の意味を参加者間で共有し、これからの地域づくりを推進していく事を目的とする。

1.主 催 東松島市地域支え合い推進委員会

2.共 催 東松島市、東松島市社会福祉協議会、東松島市社会福祉法人連絡会

3.後 援 ぱんぷきん株式会社、赤井地区自治協議会、大曲まちづくり協議会
矢本東まちづくり協議会、矢本西コミュニティ協議会、大塩自治協議会
小野地域まちづくり協議会、野蒜まちづくり協議会、宮戸コミュニティ推進協議会
東松島市民生委員児童委員協議会、東松島市レクリエーション協会、老人クラブ連合会
NPO 法人東松島市まちづくり応援団、JA いしのまき、有限会社アグリードなるせ
医療法人医徳会、東北文化学園大学（予定）

4.開催日時 令和元年 10 月 31 日（木） 13：30～16：00

5.場 所 矢本東市民センター

6.対 象 ①地域支え合い活動を実施している団体
②地域支え合い活動に興味のある団体
③興味のある方誰でも

7.内 容 基調講演 13：30～14：00

「誰もが取り組める社会参加と介護予防～本当の意味での支え合い～」をテーマにサロン活動に参加する事が介護予防につながる事と地域での見守りやちょっとした困り事を地域で解決する事にもつながっていく事を説明。

その後のポスターセッションにつなげる

ポスターセッション 14：00～16：00

市内活動団体 10 団体予定（新規団体 6 団体＋前年度発表団体）。各団体が 5 分間活動紹介をおこない、その後ポスターの前で活動に関する来場者の質問に答えながら、地域福祉活動に関する取り組みのヒントを得て支え合い活動の推進を図る。

8.参加費 無料

9.問合せ

社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会 地域福祉課

〒981-0503 東松島市矢本字大溜 9-1

TEL 0225-83-5001 FAX 0225-82-9813

【担当】真籠

東松島市地域支え合いフォーラム 2019

開催日時 令和元年 10 月 31 日（木） 13：00 開場 13：30～16：00

13：30～14：30 第 1 部 14：30～16：00 第 2 部

場 所 東松島市矢本東市民センター

対 象 主に高齢者の支え合い活動を啓発するが、対象については限定しない

主 催 東松島市地域支え合い推進委員会

共 催 東松島市 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

後 援 赤井地区自治協議会、大曲まちづくり協議会、矢本ひがしネットワークコミュニティ、
矢本西コミュニティ協議会、大塩自治協議会、小野地域まちづくり協議会、野蒜まちづ
くり協議会、宮戸コミュニティ推進協議会、東松島市民生委員児童委員協議会、東松島
レクリエーション協会、東松島市老人クラブ連合会、NPO 法人 東松島まちづくり応援団
医療法人 医徳会、いしのまき農業共同組合、(有)アグリードなるせ、ばんぷきん株式会社
東北文化学園大学

内 容

オープニング	<p>13：30～開会</p> <p style="text-align: center;">主催者あいさつ 東松島市地域支え合い推進委員会 根元委員長 共催者あいさつ （東松島市、社協） 祝辞 （宮城県議会議員、東松島市議会議長）</p>
第 1 部	<p>・基調講演 東北文化学園大学 医療福祉学部 野崎瑞樹教授</p> <p>「誰もが取り組める社会参加と介護予防～本当の意味での支え合い～」をテーマに サロン活動に参加する事が介護予防につながる事と地域での見守りやちょっとした 困り事を地域で解決する事にもつながっていく事を説明。</p> <p>13：40～14：05 基調講演</p>
第 2 部	<p>・ポスターセッション</p> <p>市内活動団体 10 団体の活動紹介。各団体がステージ上で 5 分間の活動紹介をおこ ない、活動紹介終了後ポスターの前で来場者の質問などに答える。来場者には、投 票用チップを渡し、共感する活動に投票してもらい最後に投票結果を発表し表彰。</p> <p>14：10～15：30 ポスターセッション</p> <p>14：10～ポスターセッションと投票についての説明</p> <p>14：15～各活動団体紹介（入替も含めて 5 分間×10 団体）</p> <p>15：05～活動団体との情報共有。</p> <p>15：30 投票締切（集計開始）</p> <p>15：30～ポスターセッションのまとめ</p> <p style="text-align: center;">東北文化学園大学 医療福祉学部 野崎瑞樹教授</p> <p>15：45～ポスターセッション集計結果発表・表彰</p> <p>15：55～閉会あいさつ 閉会</p>

会場レイアウト

※別紙のとおり

当日までのスケジュール

8月	上旬	第2回ワーキンググループ(8日) ポスターセッション団体公募広報記事の作成
	中旬	地域支え合いフォーラムチラシ作成、支え合いパンフレット作成
	下旬	C S Wは支え合いフォーラムポスターセッション団体をエリアごとに選定 フォーラム共催依頼及び後援依頼
9月	上旬	「ふれあいねっと」9月1日号へのポスターセッション団体公募記事掲載
	中旬	市報9月15日号へポスターセッション団体公募記事掲載
	下旬	東松島市地域支え合い推進委員会 (支え合いフォーラムについて決定事項共有、当日の担当割) ・実演販売団体、調理提供団体についての調整 9月27日、公募団体締切日
10月	上旬	10月1日号「ふれあいねっと」へ地域支え合いフォーラム開催について掲載 ポスターセッション団体へポスターの制作について依頼(10月18日まで作成)
	中旬	10月15日号市報にて地域支え合いフォーラムの開催について掲載
	下旬	ポスターセッション参加団体、実演販売等関係者顔合わせ 10/24~28 予定
10月31日 地域支え合いフォーラム 2019		

当日のスケジュール

矢本東市民センター 9時～17時で借用

時間	内容	担当	準備物
前日まで	・ポスターセッション用ポスターの作成・準備 ・横断幕の作成 ・ポスターセッション、パワーポイントデータ整理（パソコンへ） ・ステッカー、投票用チップ、記念品の準備	社会福祉協議会	プロジェクター パソコン 横断幕 ステッカー 投票用チップ 記念品
当日9:00～	会場準備 会場レイアウトに基づき机、椅子の準備。プロジェクター、音響の設定、ポスター、横断幕の掲示 調理・販売準備等	社会福祉協議会 活動団体	
11:45	委員及びスタッフ集合		
12:30～	当日の流れの確認 (受付担当者、司会)		
12:45	受付スタンバイ・販売ブース準備		
13:00	開場		
13:25	フォーラム注意事項アナウンス	司会	
13:30	オープニング 主催者・共催者あいさつ 祝辞	委員長・市・社協 来賓	
13:40～	基調講演	野崎委員	
14:10～	・ポスターセッション 10団体ステージ上での発表 ステージ案内・スクリーン投影	会場担当・社協	
15:30～	投票終了（集計作業） ポスターセッションのまとめ	集計作業担当 野崎委員	
15:45～	投票結果発表・表彰	司会・根元委員長	
15:55～	閉会あいさつ 終了後片付け	加藤副委員長 全員	

支え合い推進委員会担当

- ・司 会
- ・会場担当
- ・受 付
- ・集計作業

・タイムキーパー

地域支えあいフォーラムホール配置図(案)

ポスターセッションブース

出入口

